



～ 企業を育て 地域を伸ばす 商工会議所 ～

商工会議所報

2023

7 月

NO.190

年4回発行

～ おもな内容 ～

令和4年度事業報告・収支決算・・・	2
優良従業員・永年継続企業表彰・・・	3
伊予農高生への企業説明会報告・・・	4
新会員ZOOM UP!	5
青年部・女性会活動報告	8

● 令和4年度事業報告並びに収支決算が承認されました ●
 ● 優良従業員表彰 ● 永年継続企業表彰 ●



伊予市上野「伊予神社」と「うさぎの常夜灯」【伊予市観光協会 提供】

発行所:伊予商工会議所
〒799-3111

愛媛県伊予市下吾川1512-6
TEL:089-982-0334 FAX:089-983-2227

E-mail : info@iyocci.jp

URL : <http://www.iyocci.jp>

第139回通常議員総会を開催 令和4年度 事業報告・収支決算を承認！！

去る6月27日(火)、第139回通常議員総会を56名の出席者(委任状提出24名)のもと当商工会議所において開催しました。

城戸会頭は「新型コロナも5類に移行し、社会経済活動もコロナ感染拡大前に迫るほど活性化してきた。しかし、大企業は好業績、株価上昇、賃上げ交渉も一段落する一方で、中小企業にとっては、賃上げ、人手不足、ゼロゼロ融資の返済など、まだまだ油断できない状況が続くだろう。当会議所では、資金繰りや補助金活用など各種経営相談に対応するとともに、会員企業の事業継続と雇用維持に努めるとともに、現場主義・双方主義を徹底して、会員企業の満足度の向上を目指す」と述べました。

引き続き1号議案「令和4年度事業報告並びに収支決算について」議場に諮られ、原案どおり承認されました。

また、常議員会で承認された新入会員承認後の会員の推移についてや事業継続力強化支援計画の一部変更につい

て報告されました。

また、11月12日(日)～13日(月)に実施される議員研修について説明し、参加を呼びかけました。

また、今年度、青年部が新規事業として実施する「ジュニアエコノミークレッジ」について、金澤青年部会長より説明がありました。



令和4年度収支決算概要 (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

総括表					(単位:円)
会 計 別	繰越金	収入	支出	差引収支残高	
一 般 会 計	5,583,813	68,954,122	67,734,159	6,803,776	
中 小 企 業 相 談 所 特 別 会 計	0	36,367,607	36,367,607	0	
法 定 台 帳 関 係 費 特 別 会 計	0	435,150	435,150	0	
共 済 事 業 特 別 会 計	300,000	11,084,058	11,084,058	300,000	
退 職 給 与 資 金 特 別 会 計	61,787,394	4,501,234	0	66,288,628	
会 館 特 別 会 計	31,522,591	3,537,810	0	35,060,401	
議 員 研 修 積 立 金 特 別 会 計	1,883,761	200,037	0	2,083,798	
労 働 保 険 事 務 組 合 報 奨 金 特 別 会 計	0	1,920,400	1,920,400	0	
特 定 退 職 金 共 済 事 業 特 別 会 計	10,000	19,213,972	19,213,972	10,000	
合 計	101,087,559	146,214,390	136,755,346	110,546,603	

一 般 会 計				(単位:円)
収入の部		支出の部		
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額	
会 費	17,802,000	事 業 費	29,758,983	
事 業 収 入	10,845,538	管 理 費	18,016,395	
交 付 金	34,993,880	積 立 金	8,501,081	
雑 収 入	551,182	繰 入 金	11,457,700	
繰 入 金	4,761,522	剰 余 金	6,803,776	
繰 越 金	5,583,813			
合 計	74,537,935	合 計	74,537,935	

中 小 企 業 相 談 所 特 別 会 計				(単位:円)
収入の部		支出の部		
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額	
補 助 金	28,932,388	事 業 費	7,055,470	
委 託 金	2,016,929	管 理 費	29,312,137	
事 業 収 入	2,160,549	繰 入 金	2,500,000	
雑 収 入	41			
繰 入 金	5,757,700			
合 計	38,867,607	合 計	38,867,607	

第58回優良従業員表彰式並びに第1回永年継続企業表彰式を開催

6月27日(火)第139回通常議員総会に引き続き、第58回優良従業員表彰式並びに第1回永年継続企業表彰式を開催しました。

優良従業員表彰では、7名の受賞者に城戸会頭から表彰状と記念品が贈られました。

続いて、創業・創立100周年以上にあたる会員事業所に対して、永年のご努力に対して敬意を表し、永年継続企業表彰を行い、申請のあった4企業へ、城戸会頭から記念の盾が贈られました。

その後、優良従業員表彰を受賞されました7名を代表して、株式会社門田の清水さんより謝辞が述べられました。

受賞されました企業並びに優良従業員の皆様、おめでとうございます。



(敬称略 順不同)

第58回優良従業員表彰 受賞者	
氏名	事業所名
清水 一彦	株式会社門田
富谷 正文	渡邊建設(株)
松田 治夫	(株)オカベ
高橋 浩二	藤村石油(株)
重松 佳子	(株)まちづくり郡中
小西 隼人	(有)伊予開発
高岡 洋介	(有)タクト電機サービス

第1回永年継続企業表彰 受賞企業	
事業所名	創業年
藤村石油(株)	明治3年
ヤマキ(株)	大正6年
マルトモ(株)	大正7年
(株)門田	大正10年

知的財産に関するご相談

知的財産に関するご相談は、INPIT愛媛県知財総合支援窓口へ！相談は、すべて無料です！

【相談例】

- ・特許や商標等の調査の仕方がわからない？
→調査(検索)の仕方をサポートします！
- ・出願するにはどうすればいいの？
→出願から権利・事業化までサポートします！
- ・自社商品の販路を広げたい！どうすればいいの？
→各支援策をご紹介します！

【支援窓口電話】089-993-7360



電気自動車導入支援事業費補助金

愛媛県では、2050年の脱炭素社会の実現に向け、県内で電気自動車を導入する中小事業者等に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

■補助対象事業

中小事業者等が電気自動車(EV)を導入する事業

■対象車両

初回の登録年月日が令和5年5月8日から令和6年3月15日までの車両

■補助額

20万円/台

■補助台数

1事業者あたり10台を上限

※3台以上導入する場合は「2050年脱炭素社会・アクション宣言」登録が条件

■お問い合わせ先・提出先

愛媛県県民環境部環境局 環境・ゼロカーボン推進課 ゼロカーボン推進グループ

https://www.pref.ehime.jp/h15600/ev/tyusyo_ev.html

新会員の紹介（敬称略）（令和5年4月1日～令和5年6月30日）

新しく会員としてご入会いただきありがとうございます。お気軽に会議所をご利用下さい。

事業所名	代表者	業種
アロマ&ヒーリングケア蓮	前田佳小里	アロマケアセラピスト
co5884.com	小林 大作	情報・通信サービス業
スカイスports COSMOS	高木 弘志	小売・サービス業
(株)エタニティ	田坂 拓己	農業
田村鉄工	田村 智幸	鉄工業
(有)日光里	河本 圭仁	障がい福祉
西宮タイル	西宮 政秋	タイル工
(株)アイビ広告	吉田 拓史	屋外広告業
トータルリペアクログ	黒田 純一	車・住宅内装補修業
増田商店	増田 哲也	製造販売業
	亀岡 紀秀	石工業
(株)作道企工	井出 政彦	家具販売・リフォーム

【当所の会員増強にご協力下さい！】

※当所では年間を通して新規会員の加入勧奨に努めております。「商工会議所法」という法律により設立された商工会議所は、全国に515あり、地区内の商工業における総合的な改善発達と社会一般の福祉の増進に資することを目的として活動しております。現在当所においても約855事業所が会員に加入されておりますが、地域唯一の総合経済団体として組織力を強化し、地域商工業者の声を政策提言等へより強く反映させるため、まだ会員になられていない事業所を是非ご紹介くださいますようお願い申し上げます。

年会費の金額は次のとおりです。

★法人会員4口 年会費12,000円以上

★個人会員2口 年会費 6,000円以上

令和5年度 伊予農高生を対象にした企業説明会報告

5月10日(水)、伊予農業高等学校(以下、伊予農高)にて、就職希望の3年生、約60名を対象に企業説明会を開催しました。

当説明会は、今回で8回目の開催となり、15事業所28名の方々にご参加いただきました。

従来、当説明会は教室で開催していましたが、今回は新たな試みとして、体育館にてグループ形式にて実施いたしました。

ご参加いただいた事業所の方からは、「これまでと違い、少人数ずつの構成で、生徒さんとの距離も近く、説明のしやすさや、生徒さんの反応も感じる事が出来た」というご感想や「今回は初参加だったが、地元の高校生に自社を知って貰える機会ができ、新卒の雇用のチャンスが増えた」といったお声をいただき、地元企業のアピールに一定の効果がある事業を行うことができました。

また、説明会に参加した伊予農高生からも「今までに聞くことができなかったことが聞けた」といった声や、「目を見ながら説明をしてくださり、企業の方のとても優しい、安心感のある雰囲気伝わってきました」といった感想が挙げられており、伊予農高生の今後の進路選択の一助となる事業が実施できたのではないかと考えております。

当会議所といたしましても、会員事業所のPR及び人手不足対応は喫緊の課題であると考えております。当説明会に限らず、これに対応した新たな取り組みを実施する際には、ぜひとも多くの会員事業所の皆様にご参加いただけますよう、引き続きよろしくようお願い申し上げます。



合同会社オタータ 代表社員 泉 寛治

2006年2月22日オープンの「パティスリー ラフアンドラフ」
ラフ&ラフは「Laugh」笑う、「Rough」気軽に、という意味から、すべてのお客様がスイーツを通して、笑顔で気軽に立ち寄って頂けるようなお店を目指しております。

- 住所 伊予郡松前町筒井876-12
- TEL 089-985-3366
- メール laughandrough@outlook.jp
- URL <http://www.laughandrough.com>



JAPANNESIA (ジャパネシア) 株式会社 代表取締役 上田 浩之(外国人雇用労務士)

当社は2022年6月にインドネシア人財専門の紹介会社として創業し、介護や飲食料品加工を中心に人財のご紹介と定着支援を提供しています。

私自身は、愛媛県のJICA事業でインドネシア現地での人財育成に携わり、多くの若者が一生懸命に日本語を勉強し、日本で働く夢を追い求める姿を目の当たりにしました。

県内の労働市場では、慢性的な人手不足が課題となっています。私たちの会社がクライアントの課題解決に貢献できれば幸いです。



- 住所 伊予市宮下1191番地6
- TEL 050-3562-7440
- メール h-ueda@japannesia.com
- URL <https://japannesia.com/>

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

【ご融資額】お子さま1人あたり350万円以内

【金利】年1.95% 固定金利(令和5年5月1日現在)

※「母子家庭」、「父子家庭」、「交通遺児家庭」、「世帯年収200万円(所得132万円)以内の方」または「子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方」は上記利率の▲0.4%

【ご返済期間】18年以内

【お使いみち】入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【ご返済方法】毎月元利均等返済(ボーナス時増額返済の可能)

【保証】(公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

詳しくは教育ローンHPをご覧ください。

(<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>)

または教育ローンコールセンター(0570-008656(ナビダイヤル))が(03)5321-8656までお問い合わせください。



小規模事業者持続化補助金のご案内

この補助金は、小規模事業者などの持続的な経営に向けた経営計画に基づく、販路開拓などの取組や、それと併せて行う業務効率化(生産性向上)の取組を支援するため、それに要する経費の一部を補助する国の事業です。

公募要領や申請書類様式、記載例など、詳細は「小規模事業者持続化補助金」ホームページをご覧ください。

<https://r3.jizokukahojokin.info/>

【取組例】

店舗改装、展示会出展、チラシ作成、商品開発、機械・機器の購入など

事例①古民家をカフェとして営業するため**厨房を増設**。

加えて、地元飲食店との**コラボメニュー開発**や、地域住民の協力を得てさまざまなイベントをカフェで開催。

事例②蕎麦屋が地元産のかき揚げをセットメニューに追加するため、**高性能フライヤーを導入**。新規顧客の増加、顧客単価アップを目的として、**地元メディアに広告を出稿**。



【補助率・補助額】

類型	通常枠	特別枠			
		賃金引上げ枠	卒業枠	後継者支援枠	創業枠
補助率	2/3	2/3 (赤字事業者は3/4)	2/3		
補助上限	50万円	200万円			
インボイス特例	免税事業者からインボイス発行事業に転換する事業者を対象に補助上限50万円上乘せ				
追加申請要件	—	https://r3.jizokukahojokin.info (本補助金のウェブサイト) を確認ください。			

【対象者】 小規模事業者とは、常時使用する従業員数が、「商業・サービス業(宿泊業・娯楽業を除く)」の場合5人以下
それ以外の業種の場合20人以下である事業者をいいます。

【申請受付締切】 第13回 2023年9月7日(木)

【申請に関するお問い合わせ】

申請に際しては、**経営計画書の提出が必須**となりますので、お早めにご相談ください。

また、詳細は下記までお問い合わせください。

伊予商工会議所 TEL : 089-982-0334 FAX : 089-983-2227 e-mail : info@iyocci.jp

小規模企業共済制度・経営セーフティ共済のご案内

中小企業経営者のみなさまへ

国が準備した
セーフティネット
安心の材料を
ご提供します。

※詳しくは、ホームページまたは
パンフレットをご覧ください
共済相談室 TEL. 050-5541-7171
【受付時間】 平日 9:00~17:00

小規模企業共済制度

●制度の特長

① 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

他にもこんな特徴があります。

② 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

●契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

③ 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

●共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

経営セーフティ共済

●中小企業倒産防止共済制度の特長

① 掛金の10倍の範囲内で**最高8,000万円**まで貸付け
「回収困難となった売掛金債権等の額」と「掛金総額の10倍に相当する額(最高8,000万円)」のいずれか少ない額となります。償還期間は共済金の貸付金額に応じて5年~7年(据置期間6か月を含む)で毎月均等償還です。

② 貸付条件は無担保・無保証人

共済金の貸付けは、「無担保・無保証人」「無利子」です。ただし、共済金の貸付けを受けますと貸付額の10分の1に相当する額が積み立てた掛金総額から控除されます。

③ 掛金は税法上**損金(法人)**または**必要経費(個人事業)**に

掛金月額額は、5千円~20万円の範囲内(5千円単位)で自由に選べます。

チャットボット
なら
24時間・365日
お問い合わせに
お答えします

加入資格・手続きについてのご質問を
チャットでご回答いたします。
詳しくは右記のQRコード又はホーム
ページからご確認ください。

加入・掛金のご質問は
こちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です
小規模企業共済
小規模共済 検索



加入・掛金のご質問は
こちらをクリック
24時間いつでも
チャットで質問可能です
経営セーフティ共済
経営セーフティ共済 検索



Be a Great Small.
中小機構

放送大学 入学生募集のお知らせ

放送大学はテレビ・ラジオ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2023年10月入学生を募集しています。詳しい資料を送付致しますので、お気軽にお問合せください。

○募集学生の種類

-教養学部-

科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)

-大学院-

修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

○出願期間

2023年6月10日～8月31日、9月1日～9月12日

(インターネット出願も受け付けております)

○資料請求(無料)・お問合わせ先

〒790-0826 放送大学愛媛学習センター

TEL:923-8544 URL:<https://www.ouj.ac.jp>

松山税務署からのお知らせ

令和5年10月1日から開始される消費税のインボイス制度(適格請求書等保存方式)につきましては、令和5年度税制改正により、新たに負担軽減措置などが設けられました。

国税庁ホームページのインボイス制度特設サイトには、令和5年度税制改正のほかインボイス制度を開設した各種パンフレットや様々な事例についての「Q&A」、さらに説明をオンラインでご覧いただける「国税庁動画チャンネル」も掲載されていますので、是非ご覧ください。

(国税庁ホームページ:インボイス制度特設サイト)

<https://www.nta.go.jp/taxex/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/invoice.htm>



(YouTube「国税庁動画チャンネル」:

消費税インボイス制度特集サイト)

https://www.youtube.com/playlist?list=PLu9kixY0fBRIQFM6xcSFzcGmx_jc031qc

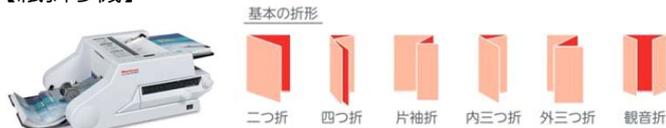


「紙折り機・丁合機」ご利用ください

当所では、働き方改革推進支援助成金(団体推進コース)を活用し、当所会員様のチラシ等の紙折り作業、丁合作業の負担軽減のため「紙折り機・丁合機」を導入しました。

つきましては、「当所会員様限定」で無料使用いただけますので、お気軽にご相談ください。これまで配布するチラシ等を手で折ったり、数種類のチラシ等を束ねて封筒詰めしていた方がいらっしゃれば、是非一度ご利用ください。作業時間が大幅に短縮されます。

【紙折り機】



【丁合機】



■問合せ先
伊予商工会議所
Tel 982-0334

会報誌へのチラシ折込について

当所では、会員企業の発展と情報提供を測ることを目的に、会報誌へのチラシ折込に関する規程を整備しました。

これにより、会員事業所の方で、当所会報誌へのチラシ折込を希望される方は、下記要領にてお申込下さい。

■折込月 4月、7月、10月、1月のいずれか

■利用料金

サイズ	折込料金(消費税抜き)
A4またはB5	1枚折込につき 5,000円
A3またはB4(2つ折り)	1枚折込につき 7,500円
パンフレット・冊子(30g)まで	1部折込につき 10,000円

■書類等の納品

当所が指定する部数を各自用意し、原則発行月の前月末までに納品する。必ずA4版以下の大きさに納品してください。

※その他詳細につきましては、当所HPをご覧ください。

青年部 活動通信

通常総会・愛媛県大会大洲大会 他



通常総会を開催

令和5年4月14日(金)、伊予商工会議所において令和5年度通常総会を開催し、武智市長をはじめ、多数の来賓、OB会員にもご出席いただきました。

金澤会長から令和5年度スローガン『「挑戦」打ち破れ自分の限界を～始まりは挑戦から、新しい時代のために～』について想いが述べられ、1年のスタートを切りました。



四国ブロック諸会議に参加

令和5年5月13日(土)、徳島県阿南市のロイヤルガーデンにおいて「春の会長会議・役員会・郷創委員会」が開催され、伊予YEGからは金澤会長・今井監事(四プロ理事)・三好副実行委員長(郷創委員)・事務局が出席しました。

会長会議では、政策提言勉強会として講演を聞き、親会 & 行政機関との関係性、政策提言に対する単会の取り組みをグループディスカッションしました。



愛媛県大会大洲大会に参加

令和5年5月27日(土)、大洲市民会館他において開催された「第41回商工会議所青年部愛媛県大会大洲大会」に、伊予YEGから多くのメンバーで参加してきました。

伊予YEGが次年度県大会を主管するという事で、記念式典の中では、次年度県連会長予定者の今井公一郎君が挨拶、次年度県大会主管地として金澤慶太会長が挨拶をして、大懇親会では伊予大会のPRをさせていただきました。

1年間かけて、大洲大会に負けないような大会を作り上げていきます。



第1回例会を開催

令和5年6月23日(金)、伊予商工会議所において第1回例会を開催しました。

講師にフリーアナウンサーの熊本フミ氏をお迎えし、「〇〇を知るとあなたの話し方が変わる」と題してご講演いただき、大勢の前での話し方など、伝えるプロの経験を踏まえた内容で大変勉強になりました。



女性会 活動だより

通常総会、県女連総会大洲大会



第33回通常総会を開催

令和5年5月23日(火)、18時半から第33回通常総会を伊予市長様(代理 三谷産業建設部長)はじめ5名のご来賓にご臨席いただき、会員13名の参加のもと、「ミユゼ灘屋」において開催いたしました。

令和4年度事業報告、収支決算報告が承認され、令和5年度事業計画(案)収支予算(案)について審議を行い、全員一致で承認されました。また、役員改選が行われ、武智副会長が会長に選任され、就任されました。菊澤前会長には、コロナ禍において苦渋の決断も多く、任期中は大変ご苦労様でした。

今年は感染予防に気を配りつつ、4年ぶりに懇親会を行い、来賓の皆様と楽しい会食となりました。



愛媛県商工会議所女性会連合会大洲大会

令和5年6月9日(金)、大洲市の料苑たる井において「令和5年度愛媛県商工会議所女性会連合会定時総会・会員研修会」が開催されました。

4年ぶりに開催地において県内の女性会会員が集まり、総会を開催することが出来ました。会員研修会では、講師に南極シェフ 綿貫淳子さんをお迎えし、「南極生活で学んだ食材と環境を大切にすること～食品ロスを出さない食事とは～」というテーマでお話していただき、水の大切さや食品ロスなどの環境問題を改めて考えさせられる内容でした。



今回の大洲での懇親会は、うかがい予定されておりましたが、残念ながら数日前の雨の為に中止になってしまいました。

9年後の開催では、是非、肱川でのうかいを楽しみたいと思います。次回開催地は西条です。また多くの皆様とお会い出来ることを楽しみにしています。